

# 応用計量経済分析 TA セッション 練習問題

## 第 7 回：正規母集団に関する分布

TA：北村友宏\*

2015 年 11 月 24 日

教科書やノートなどを参照しても構いません。

1.  $N(\mu, \sigma^2)$  の母集団(平均  $\mu$ 、分散  $\sigma^2$  の正規母集団)から抽出した大きさ  $n$  の無作為標本  $(X_1, X_2, \dots, X_n)$  を考える。 $\mu$  は未知であるが、 $\sigma^2$  は既知とする。
  - (a)  $Y = \sum_{i=1}^n X_i$  とする。 $Y$  の分布を求めなさい。
  - (b)  $X_i$  の標本平均を  $\bar{X} = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n X_i = \frac{1}{n} \cdot Y$  とする。(a) の結果を利用し、 $\bar{X}$  の分布 ( $\frac{1}{n} \cdot Y$  の分布) を求めなさい。
  - (c)  $\bar{X}$  を標準化したものを  $Z = \frac{\bar{X} - \mu}{\sqrt{\sigma^2/n}}$  とする。このとき、(b) の結果を利用し、 $Z$  が標準正規分布に従うことを証明しなさい。

---

\* Email: [kitamu.tom@gmail.com](mailto:kitamu.tom@gmail.com) URL: <http://tomkitamura.html.xdomain.jp>

練習問題解答

1. (a)  $(X_1, X_2, \dots, X_n)$  は  $N(\mu, \sigma^2)$  の母集団からの標本なので、任意の  $i$  について  $X_i \sim N(\mu, \sigma^2)$  である。よって、

$$\begin{aligned} E(X_1) &= E(X_2) = \dots = E(X_n) = \mu, \\ V(X_1) &= V(X_2) = \dots = V(X_n) = \sigma^2 \end{aligned}$$

となる。また、 $(X_1, X_2, \dots, X_n)$  は無作為標本なので互いに独立である。したがって、正規分布の再生性より、

$$Y = X_1 + X_2 + \dots + X_n \sim N\left(\underbrace{\mu + \mu + \dots + \mu}_{n \text{ 個}}, \underbrace{\sigma^2 + \sigma^2 + \dots + \sigma^2}_{n \text{ 個}}\right),$$

つまり、

$$Y \sim N(n\mu, n\sigma^2)$$

である。

- (b) (a) より、 $Y \sim N(n\mu, n\sigma^2)$  なので、 $E(Y) = n\mu, V(Y) = n\sigma^2$  である。よって、

$$\bar{X} = \frac{1}{n} \cdot Y \sim N\left(\frac{1}{n} \cdot n\mu, \left(\frac{1}{n}\right)^2 \cdot n\sigma^2\right),$$

つまり、

$$\bar{X} \sim N\left(\mu, \frac{\sigma^2}{n}\right)$$

である。

- (c) (証明)

$$Z = \frac{\bar{X} - \mu}{\sqrt{\sigma^2/n}} = \frac{1}{\sqrt{\sigma^2/n}} \cdot \bar{X} - \frac{\mu}{\sqrt{\sigma^2/n}}.$$

- (b) より、 $\bar{X} \sim N\left(\mu, \frac{\sigma^2}{n}\right)$  なので、 $E(\bar{X}) = \mu, V(\bar{X}) = \frac{\sigma^2}{n}$  である。よって、

$$Z = \frac{1}{\sqrt{\sigma^2/n}} \cdot \bar{X} - \frac{\mu}{\sqrt{\sigma^2/n}} \sim N\left(\frac{1}{\sqrt{\sigma^2/n}} \cdot \mu - \frac{\mu}{\sqrt{\sigma^2/n}}, \left(\frac{1}{\sqrt{\sigma^2/n}}\right)^2 \cdot \frac{\sigma^2}{n}\right)$$

となる。ここで、

$$\begin{aligned} \frac{1}{\sqrt{\sigma^2/n}} \cdot \mu - \frac{\mu}{\sqrt{\sigma^2/n}} &= \frac{\mu}{\sqrt{\sigma^2/n}} - \frac{\mu}{\sqrt{\sigma^2/n}} = 0, \\ \left(\frac{1}{\sqrt{\sigma^2/n}}\right)^2 \cdot \frac{\sigma^2}{n} &= \frac{1}{(\sqrt{\sigma^2/n})^2} \cdot \frac{\sigma^2}{n} = \frac{1}{\sigma^2/n} \cdot \frac{\sigma^2}{n} = \frac{n}{\sigma^2} \cdot \frac{\sigma^2}{n} = 1 \end{aligned}$$

である。したがって、

$$Z \sim N(0, 1)$$

となる。これは  $Z$  が標準正規分布に従うことを意味する。(証明終)